

看護学科1年生108人がBLS普通救命講習を受講

6月9日、WA棟のシミュレーションセンター内BLS室で、看護学科1年生108人がBLS普通救命講習を受講しました。医学部と看護学部の教員のほか、上級救命・普及員講習を修了した医学科2年生の指導のもと、3人1グループでシミュレータとAEDを使って、心臓マッサージ、人工呼吸、AED操作などを体験しました。入学間もないこの時期にこうした実戦的な体験ができたことは、今後の学修にも大いに役立つと思います。

成田市消防本部、および、同赤坂消防署公津分署の皆様には、4月7日に実施した医学科1年生に向けた講習に引き続きご指導いただきました。改めて感謝申し上げます。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学